



滋賀大学

報道関係者 各位

サカティンクス（株）代表取締役社長執行役員 上野吉昭氏が企業におけるデータサイエンスの 活用について学生に講義

本学のデータサイエンス学部「回帰分析」の講義において、サカティンクス株式会社 代表取締役社長執行役員の上野吉昭氏がゲストスピーカーとして登壇し、企業の現場におけるデータサイエンスの活用について講義いただきます。

回帰分析 上野吉昭氏 ゲスト講義

日時：6月25日（金） 14:30～16:00（予定）

オンライン講義

※サカティンクス（株）大阪本社から授業をオンラインで生中継します。
取材を希望の場合は、別紙にて事前申し込みをお願いします。

サカティンクス株式会社は、明治29年創業の老舗企業ですが、業界内でもいち早く海外展開をし、インキ売上高 世界第3位の総合インキメーカーです。また近年は環境に配慮した製品展開にも力を入れ、環境配慮型インキの売上は販売実績の約95%を占めています。

このように、時流を読み、的確な判断のもと企業活動を行うサカティンクス株式会社トップの上野社長から、データサイエンスを学ぶ学生に、製品開発、製造現場におけるデータサイエンスの活用について、お話をいただきます。

上野社長は本学データサイエンス学部のインダストリアルアドバイザーに就任いただき、データ分析の経験に基づく実践的なアドバイスを学生に行い、社会の要請にこたえるデータサイエンティスト育成に尽力いただいております。今回の講義もその一環となります。

企業のトップ経営者から直接、実際の現場の話を伺うことは滋賀大学としても初めてのことで、学生にとっては非常にモチベーションアップとなります。

また、このような協力体制は、大学と企業の社会連携の一つのロールモデルとなるものです。

滋賀大学では、企業の実課題に挑戦する実践的なデータサイエンス教育、企業との共同研究への参画、提案、データ活用の高度化によりデータサイエンスの社会実装に貢献していきます。